雲南市立病院
地域医療人育成センターだより

第3号

平成27年8月17日 発行
発行者：雲南市立病院総務課
住所：〒699-1221
島根県雲南市大東町飯田96番地1
電話番号：0854-43-2441
ホームページ：http://unnan-hp.jp/
フェイスブック： https://www.facebook.com/unnan.city.hospital

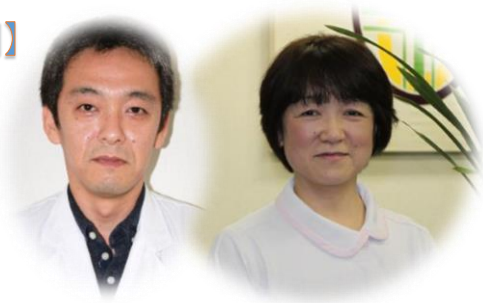
【地域医療人育成センターだよりについて】

雲南市立病院 地域医療人育成センター
所長　森脇 義弘

地域医療人育成センターの所長を担当します森脇義弘です。

当院では、医師・看護師をはじめとする地域医療を担う医療職を育成することを目的に「地域医療人育成センター」を中心に、地域で必要とする人材育成の取り組みを行っています。第３号では小中高大学生そして研修医に行っている育成センターの取組みを一部ご紹介させていただきます。

【地域医療人育成センターの体制】



所　長　　森脇 義弘（診療局長）
副所長　　板持 さとみ（看護部長）
　　奥田 淳三（外科医長）
事務局　　雲南市立病院 総務課総務係

【当院は家庭医療専門医が取得できます】

雲南市立病院ではプライマリ・ケア連合学会認定家庭医療専門医を取得することができます。地域医療の現場では、内科系、外科系、救急対応などの幅広く診療できる力が求められます。家庭医療後期研修プログラムでは、基礎的な診療研修だけでなく、当院に特徴的な外科系診療も研修できるようになっています。農文化の根付く雲南市では、足腰を使う機会が多いことなどから整形系の患者さんが多い傾向にあります。そのため、整形外科の知識や手技等も研修医の希望に応じて研修に対応できるようにしています。また、研修医それぞれの希望のパターンで協力型病院研修に行くこともできるよう、市内外の病院や診療所にお願いをし、環境を整えつつあります。

今年6月にはプライマリ・ケア連合学会の研修プログラムVer.2に申請を出しました。

今後は当院での研修を実際に希望する研修医が出てくるよう、病院での研修体制を整えるとともに働きやすい環境づくりにも励んでまいります。

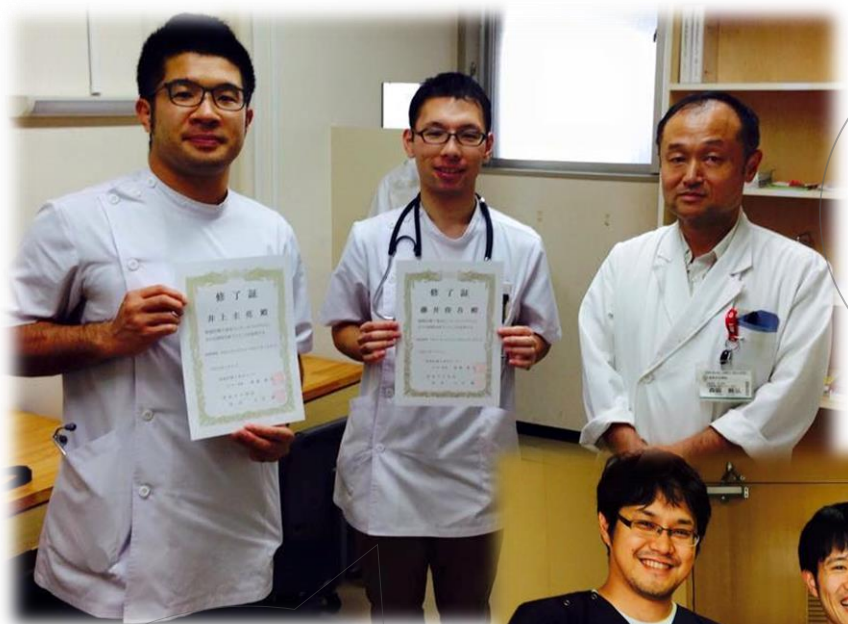
プログラム責任者　院長大谷順

【医師２年目の地域医療研修を受け入れています】

育成センターでは、病院スタッフや地域住民の方々と共に雲南市立病院での地域医療研修（医師2年目の研修医の必須研修で、最低１ヵ月間地域医療の現場で研修する）の環境を整えています。

今年度は8月までで5名の研修医を受け入れました。研修医の中には、以前当院で地域医療研修を修了した医師から「雲南病院での地域医療研修は大変勉強になると聞いて希望した」という方もいて、今までの取組が確実に繋がっていることを実感でき、大変うれしく思いました。

今年度中は地域医療研修としてあと4名の研修医を受け入れる予定にしています。



「わたしは関西が出身ですが、地域医療を学ぶために雲南市立病院に研修に来ました。研修では、患者さんとの距離が近く、退院後のことも考えながら治療をする姿勢を学びました。」（松江赤十字病院医師）

「島大医学生だった頃も雲南市立病院に実習に来ていました。地域に根差した医療を提供されているのが印象的で、医師になった今も研修を希望しました！」（島大病院医師）

【小中高生などの職場体験を実施しました】

雲南市教育委員会や各教育機関および県教育委員会などと連携し
医師や看護師をはじめとする**医療職を志す子ども達を育てるために行っています**。

中学生の職場体験

メディカルアカデミーと題して、島根県教育委員会／島根県医療政策課／雲南市立病院とで実施した中学生の医療現場体験では、隠岐からも中学生が加してくれました。アンケート結果では、**8割以上の学生が医療に関心を持ったと回答**してくれました。

高校生の職場体験

県内外の医療職希望の高校生を対象に平成２７年度夏季地域医療現場体験セミナーを開催し、１８名の高校生が参加しました。診療の手技を体験したり、手術室の見学をしたりと、現場に近い形で体験してもらいました。アンケート結果では、**９割以上の学生が医療に関心を持った、または進学したいと思うと回答**してくれました。

医学生の実習では若手医師が学生の疑問や関心に丁寧に回答します。

医学生の実習

今年度はこれまで小中高校生までで述べ100名を超える学生の受け入れを行いました。故郷への愛着をもつ子どもたちの目標になれるよう、現場のスタッフも気を引き締めて仕事に励んでいます。

今後も、「地域医療人育成センターだより」を継続的に発行し、センターで行っている地域医療を担う人材育成の取り組みを紹介していきますので、よろしくお願いいたします。

※メディカルアカデミーに参加した島根県内の中学生、県教育委員会職員、県医療政策課職員、病院職員等、みんなでオール島根のポーズで記念撮影。
手の形は島根県を表しています。